

【件名】

キューバにおける新型コロナウイルスによる初の死亡例及び新たな感染者の確認について

【本文】

3月17日及び18日、キューバ当局は、新型コロナウイルスに感染していたイタリア人男性が死亡するとともに、新たな感染者が確認されたと発表しました（感染者累計10名）。概要は以下のとおりです。

新型コロナウイルスに感染し、ペドロコウリ熱帯医学研究所（IPK）の集中治療室で治療を受けていた61歳のイタリア人男性が18日未明に死亡した。

新たに確認された感染者は以下のとおり。

カマグエイ県カマグエイ市在住のキューバ人男性（38歳）。3月14日にイタリアから帰国した。15日に医療機関を受診し、カマグエイ県のアマリア・シモニ病院に搬送され、ビジャ・クララ県立衛生・疫学研究センターにて感染が確認された。容体は安定している。

ハバナ県グアナバコア市在住のキューバ人男性（65歳）。3月7日にイタリアから帰国した同人の娘が3月10日に症状を発症し、ファミリードクターを受診したところ、感染の疑いがあったため、両名ともペドロコウリ熱帯医学研究所（IPK）に搬送された。17日の朝、男性の新型コロナウイルス陽性が確認された。娘については引き続き観察下におかれている。容体は安定している。

ビジャ・クララ県サンタ・クララ市在住のキューバ人男性（25歳）。3月8日にスペインマドリッド市から帰国した。3月14日に症状が始まり、15日にファミリードクターを受診後、サンタ・クララのマヌエル・ピティ・ファハルド病院に入院、17日夜に感染が確認された。容体は安定している。5人の接触者（無症状）がおり、いずれも隔離されている。

ビジャ・クララ県サンタ・クララ市在住のキューバ人女性（67歳）。3月11日に米国ニュージャージー州から帰国した。3月12日に症状が始まり、3月16日にファミリードクターを受診後、マヌエル・ピティ・ファハルド病院に入院、17日夜に感染が確認された。容体は安定している。5人の接触者（無症状）がおり、いずれも隔離されている。

米国人男性（77歳）。3月8日に米国カリフォルニア州から入国した。3月14日、サンクティ・スピリトゥス県トリニダー市に滞在中に症状が始まり、同市の国際クリニックに搬送後、15日早朝にビジャ・クララ県の隔離施設に搬送され、17日夜に感染が確認された。容体は安定している。10人の接触者（無症状）がおり、いずれも隔離されている。

引き続き感染予防対策をとるとともに、今後の関連情報にご留意ください。

参考:日本からの渡航者・日本人に対する各国・地域の入国制限措置及び入国・入域後の行動制限

https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/pdfhistory_world.html

参考:外務省海外安全 HP

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

参考:キューバ共和国政府新型コロナウイルス関連サイト(スペイン語)

<https://temas.sld.cu/coronavirus/covid-19/>

参考:厚生労働省ホームページ(新型コロナウイルス感染症について)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html